

# 共に学ぶ



## 学校へ行こう

校長 あまの ひろこ 天野 広子  
 全校生徒数 262人  
 男子:135人 女子:127人  
 問合せ ☎62-6811

南部中

南中キーワード  
「12」から「30」へ

今年度の南部中学校のキーワードは、「12」です。年4回、地域の皆さんをお呼びして開かれている交流会が、「12」回目となりました。今年度は「12」講座が実施され、粘土細工や盲人スポーツが新たな講座として加わりました。毎回65人も地域の皆さんが参加してくださっています。この会に「12」年間ずっと参加してくださいっている人は4人みえます。

そして来年度のキーワードは、「30」です。このような温かな地域の皆さんに支えられて、本校は来年度、創立「30」周年を迎えます。今、全校生徒262人が地域の皆さんや学校への感謝の思いを形にしようと動き出しています。その動きとして、昨秋に生徒会が全校にアイデアを呼び掛け、「飛

翔」の文字が入った、南中色の緑色を基調とした学校旗を作りました。また、環境委員会が全校に「真剣に清掃をしよう」と全力清掃を呼び掛ける清掃マニュアルビデオを制作しました。

そして辰年を迎え、それぞれの学年が上昇する風を吹かそうと、3年生は、南中の三本柱「あいさつ・福祉・歌声」の「あいさつ」に力を入れ、学校全体に勢いをつけようとしています。

僕たち3年生は、2学期、行事に本気で取り組むことを通して、みんなと心を一つにすることの難しさと、それができたときの達成感を感じることができました。

いよいよしめくくりの3学期です。新しい一歩を踏み出す準備の学期になります。「成功は保証されていないが、成長は保証されている」この言葉を胸に学年が一丸となって学習に力を入れていくことはもちろん、今までお世話になった南部中学校や支えてくださった周りの人たちすべてに感謝の気持ちを表せる学期としたいと思います。そして30周年に向け、第29回卒業生84人で確かな足跡を残していく3学期にしたいと思います。

(3年生生徒の作文より)

2年生は「歌声」に力を入れ、豊坂小や深溝小で学年合唱曲「信じる」を歌い、6年生と合唱交流を行ってきました。今は3月の予選会に向けて、80人全員でミュージカルに取り組んでいます。

1年生は、地域の皆さんから「生き方を学ぶ会」で、あたり前のことをきちんと行う社会人になることの大切さを学び、3学期の目標としています。また10年前の先輩から引き継いだ「ソーラン」を南中独自の伝統ある踊りにし、30年の一つのアトラクションにしていこうと動き出しています。



▲南中伝統の踊り「ソーラン」

今秋、これまでに本校を卒業された2,868人の卒業生や地域の皆さん、そして南中生の思いを一つにして、南風を吹かせます。



おもいきりおしたとき  
【絵画】

先生から すもうをとっている時の、お互いのからだの動きだけでなく、気合い十分でしんけんな様子まで上手に表現できました。



2年  
こんどう 近藤  
なおき 直輝 くん



6 だんもとべるよ  
【紙版画】



2年  
いちかわ たいと 市川 太都 くん

先生から とび箱をとぼうとする時の足の上がり方や、うれしそうな顔、そして何よりも手が大きく、つめまでしっかりできています。

画伯登場

豊坂小学校



# まどかの郷きと



## 中 学 生

# 職場体験 レポート



『笑顔の大切さ』 職場体験実施日：平成23年6月1日・2日・3日

私は、6月1日から3日までの3日間、まどかの郷で職場体験をさせていただきました。職場体験をさせていただいた中で、心に残ったことがあります。それは「笑顔」です。利用者の皆さん、職員の皆さんはいつも笑顔でお話をしていました。私は、1日目はただ見ているだけでした。でも、利用者の皆さんは私と目が合うといつも笑顔で応えてくださり、少しずつお話ができるようになりました。



お風呂の案内では、一緒に「まどかの湯」へ行きまして、天気のこと、住んでいるところのこと、昔の幸田町のことなどを話しました。私から話しかけると笑顔で話してくださいる人ばかりで、話していると楽しかったです。職員の皆さんは、車いすの方向を変えるとき、必ず声をかけてから向きを変えていました。このような心配りで利用者さんも安心されるのかなと思いました。お風呂の後にドライヤーをかけるとき、私は靴下をはく手伝いをしました。私が、慣れない手つきでやっていたので、利用者の方はいやだなと思ったかもしれませぬ。でも、靴下をはくと「ありがとう」と言って笑ってくれました。私はうまくできなかつたけれど、一生懸命にやってみようと思えました。

私は将来、理学療法士になつて、たくさんの人を笑顔にできるようにがんばりたいと思つています。今回の職場体験では、笑顔や言葉づかいの大切さを学びました。今後、自分の就きたい仕事に向けて、今回の経験をいかしてがんばりたいです。



南部中 2年  
たかはし みき  
高橋 実希 さん

町民会館・図書館・町民プール  
**ハッピーネス情報**

ハッピーネス・ヒル・幸田  
ホームページ  
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

### 楽器を寄贈してください！

幸田ジュニアユースウィンドオーケストラでは、一人でも多くの子どもたちに、楽器を演奏する喜びや楽器を大切に扱うことを学んでもらいたいのですが、管楽器・打楽器などの楽器が足りませぬ。



そこで、寄贈していただける人がいらっしゃいましたら、大切に使用させていただきますので、ぜひご一報ください。なお、お引き取りはご自宅までお伺いします。  
**連絡先** 幸田町文化振興協会 ☎63-1111



### この本読みました

『ヤマトシジミの食卓』

吉田道子／作 くもん出版



深溝小 4年  
さいとう めい  
齋藤 芽衣 さん

風助さんというおじいさんと3年生のかんこの物語です。風助さんとかんこは、本当の家族じゃなくても、出会って楽しくすごすことで家族以上の心のつながりができたのかなと思いました。心あたたまるお話です。

2・3月の 休館日 (2/16~3/15)	町民会館(☎63-1111)	2/20(月)、2/27(月)、3/5(月)、3/12(月)
	図書館(☎63-0001)	2/20(月)、2/27(月)、2/29(水)、3/5(月)、3/12(月)
	町民プール(☎56-8111)	2/20(月)、2/27(月)、3/5(月)、3/12(月)~3/16(金)特別清掃のため